

## 平成 28 年度事業計画

平成 28 年度は、指定管理期間(平成 24 年度～平成 28 年度)の最終年度を迎える。平成 27 年度に引き続き、熊本県が策定した「熊本県立劇場運営方針」を反映した管理運営並びに文化事業を行うとともに、第 4 期指定管理への応募に向けて準備を進める。

管理運営においては、経年劣化により施設・設備の不具合が発生することもあり、利用者に影響を与えないように適切な対応を行う。また、企業・団体へ積極的に利用を働きかけ、入場者数や利用率の低下傾向に歯止めをかける。さらには、経営の安定化に向け、各種助成事業を積極的に活用するとともに、企業、団体等への寄付や協賛を呼びかける。

文化事業においては、民間では実現の困難な創造性、企画性の高い事業を実現するため、国内外で活躍する優れた芸術家、ホール、団体等と連携して取り組む。また、県内で人材不足が問題となっている舞台技術者の養成を図るための事業にも取り組む。

### 管理運営の基本方針

①公平・公正な取扱い	熊本県立劇場条例及び同施行規則を遵守して、平等・公平な使用に務める。
②安全・清潔・快適な施設設備の提供	安全な施設を提供できるよう危機管理を徹底するとともに、清潔で快適な劇場を提供する。
③利用者増加、利便性の向上	新規利用を開拓するとともに、リピーターの確保に努める。
④文化・教育・福祉の向上	学校教育の一環としてのインターンシップを受け入れるとともに、文化と福祉の向上を目的とした「ぴっころシート」制度を継続する。
⑤舞台芸術の中心的役割	熊本県公立文化施設協議会の会長館として、県内文化施設の資質の向上を目指す。
⑥県民等とのパートナーシップとその意見の反映	「文化事業委員会」を開催し、文化事業の企画・選定に民間の意見を反映させ、また「利用者懇談会」の開催により利用者の意見・要望に対応していく。
⑦経費の削減	施設の管理運営と文化事業を、最大限効果的・効率的に実施し、継続的な経費の削減を図る。
⑧公の施設としての機能・役割	劇場が持つ機能を発揮し、社会から求められる役割を積極的に果たす。

## I 施設管理事業（公2・収1）

熊本県立劇場は平成28年で築34年を迎える。新たな中長期保全計画の下、県民に末長く愛される施設となるよう適切な管理・運営を行う。

施設面では昨年度行われた大規模改修工事により長年の問題であったトイレに関する苦情が大幅に改善され、利用者へのサービス向上に大きく貢献した。しかしながら、ホール内バリアフリー化と設備の経年劣化の問題は残っており、今後も県と協議しながら利用者の満足度を高めるよう対応していく。

また、平成28年度においても熊本県立劇場運営方針に則り、県内文化ホールの拠点として指導的役割を果たすとともに、県民に開かれた広場としての役割も果たすよう努める。

### 1 利用者サービスの拡充

現在の貸館業務は、主催者が申し込みから本番までの催事内容や関連する手続き等をスムーズに進められるよう、催事ごとに専属担当者（コンシェルジュ）を配置する体制を基本としている。

平成28年度では、主催者及び来館者の安全・安心な利用とサービス向上につなげるため、以下の取組みを新たに行う。

- (1) 高齢者、障がい者が安心して来場できる施設をめざし、一般的な接客研修に加え、車椅子の操作や高齢者対応を目的とした研修を行う。
- (2) 緊急時の対応マニュアルを見直すため、東日本大震災で被害にあった施設における最新の対応状況を調査する。
- (3) きめ細かい利用者サービスをさらに充実させるため、代行サービスの拡充や、広報支援を行う。

### 2 ホールの利用および使用料収納目標

平成28年度は、前年度に引き続きコンサートホール73%、演劇ホール81%の利用率を目標とし、入場者数については52万人を目標として設定した。

しかしながら、今年1月末時点における平成28年度全体の利用申請は、コンサートホール48.4%、演劇ホール49.7%となっており、今年度と同程度の利用率に止まる可能性がある。

この目標を達成できるよう、企業、文化団体、教育・福祉団体等への訪問や過去利用者への連絡により営業活動を強化するとともに、アンケート調査等で得られた施設・設備やスタッフに対する要望に可能な限り応え、利用の促進につなげる。

項 目		目標及び予算
コンサートホール利用率		73%
演劇ホール利用率		81%
入場者数		520,000 人
使用料収納額 (県予算額)	設備使用料	146,011,000 円
	駐車場使用料	79,782,000 円

## Ⅱ 文化事業（公1）

### 県民の文化の振興に必要な業務

#### 1 事業実施方針

熊本県立劇場では、熊本県の文化振興施策を実現するため、熊本県と協議しながら県内公立ホールや熊本県文化協会等と連携し、これまで33年間にわたりさまざまな文化事業に取り組んできた。

平成26年度に制定された「熊本県立劇場運営方針」の理念に基づき、平成28年度においても同方針に則り、全国の劇場・音楽堂と連携した共同制作公演をさらに充実させ、県民が質の高い舞台芸術に触れる機会を提供する。また、全県的に展開される夏目漱石来熊120年記念事業を盛り上げるため、漱石に関連した事業を展開するほか、県立劇場や県内文化ホールスタッフの資質向上を図るための人材養成事業を県内文化団体、文化施設等と連携しながら実施する。

#### 2 個別事業コンセプト

##### (1) 県委託事業

指定管理者第3期の5年間は、従来の理念を継承・発展しつつ、県の方針に則り次の5つを柱に実施しているところであり、平成28年度においても同様に取り組んでいく。

##### A 創造拠点として取り組む事業

- ① 《創り育む》 舞台芸術を創造するための人材育成や文化団体の活動支援
- ② 《広げる》 地域の公立ホールと連携し、県内全域での鑑賞機会提供
- ③ 《伝える》 伝統芸能の継承・発展と活動支援

##### B 普及拠点として取り組む事業

- ① 《楽しむ》 民間では実現が困難な舞台芸術の鑑賞機会の提供
- ② 《出会う》 芸術文化に触れる機会の提供

文化事業の入場者及び参加者数は、平成28年度においては34,000人を目標とする。

## A 芸術文化の創造拠点として取り組む事業

### ① 《創り育む》

熊本県立劇場が本県文化創造の拠点施設として、県民や文化団体の活動を育成・支援するため、以下の事業に取り組む。

期日	会場	事業名	目標入場者 (人)
8月28日(日)	コンサートホール	第58回熊本県芸術文化祭オープニングステージ ヤマカズが贈る 新・合唱(公1)	2,500
平成27年度から3年間にわたり、指揮者の山田和樹を芸術監督として企画する新プロジェクト第2弾。合唱をメインテーマに、地元合唱団、児童合唱団による演奏のほか、東京混声合唱団を招く。演奏曲は、森田花央里への委嘱作品、組曲「くまモン」、英国HONDA制作のCM、HONDA「Choir」のヴォイス・パーカッションなどを予定。関連企画として昨年に引き続き指揮者講習会を開催するほか、子ども芸術祭が開催される山鹿市での展開も計画している。文化庁助成申請中。			
通年	熊本県内	地域をむすぶアートプロジェクト(公1)	1,500
これまでの「アートの新たな可能性発掘プロジェクト」、「アートによる地域支援事業」の継承事業。文化庁の「劇場、音楽堂等の事業の活性化の取組に関する指針」に記載されている社会包摂事業を、これまで高齢者施設や大学等と連携してきた事業の実績を踏まえて実施。 今年度から「オハイエくまもと協力事業」も本事業に位置づけて取り組む。			
通年	熊本県内	文科省「児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術体験表現」(公1)	700
平成22年度から文科省の委託事業として実施しているもので、児童・生徒に対し芸術家による表現手法を用いた計画的・継続的なワークショップ等の実技指導を行うことにより、コミュニケーション能力の育成を図る。文科省委託事業予定。			
8月16日(水) ~18日(木)	熊本白川教会	「わかったさんのクッキー」公演(3公演) &美術ワークショップ(公1)	400
国内外で活躍するチェルフィッチュ主宰で劇作家の岡田利規(熊本市在住)が、児童書「わかったさんのクッキー」を題材に脚本・演出し、上演する。企画・制作はKAAT神奈川芸術劇場。関連企画として美術ワークショップを行う。文化庁助成申請中。			
12月8日(木)	演劇ホール	日本・シンガポール・インドネシア 国際共同制作 「三代目、りちゃあど」(公1)	1,000
シェイクスピアのリチャード3世をもとに、野田秀樹が新たに手を加え、1990年に文化庁芸術祭賞を受賞した作品。今回はシンガポールの演出家オン・ケンセンが演出し、歌舞伎役者やインドネシアの影絵カンパニーも出演する。シェイクスピアと夏目漱石をテーマにした関連企画も開催予定。地域創造・文化庁助成申請中。			

期日	会場	事業名	目標入場者 (人)
毎月1回	光庭横 オープンスペース	KENGEKI@Live (ケンゲキ・アット・ライブ) &スタッフ研修事業(公1)	1,300
<p>県内で活動する演奏家(団体)が、毎月1回、劇場内光庭横のオープンスペース等で実施するミニライブ。スタッフ技術研修を含めた事業として実施する。文化庁助成申請中。</p> <p>※熊本地震により、臨時休館中は中止。</p>			
通年	演劇ホールほか	舞台スタッフ養成講座(公1)	50
<p>舞台技術スタッフの養成を目指すもので、県内ホールスタッフだけでなく、劇団や音楽関係者など幅広く対象とする。フロントスタッフ育成の研修も併せて実施。文化庁助成申請中。</p>			
通年	コンサートホール 演劇ホール	文化活動支援事業(公1)	7,000
<p>熊本県内で活動する文化団体に、県立劇場での発表の機会を提供することにより、文化団体の育成・発展を図るとともに、県民への舞台鑑賞の機会を提供するための支援を行う。(下欄参照)</p>			
11月5日(土)	コンサートホール	熊本県新人演奏会(名義共催)(公1)	1,000
<p>音楽を志して活動している熊本県出身もしくは在住の才能ある若手演奏家を紹介し、その活動の伸展の契機とする演奏会。熊本県文化協会ほかの主催。</p>			
12月25日(日)	コンサートホール	熊本県民第九の会 ベートーヴェン「第九」(名義共催)(公1)	1,300
<p>県立劇場開館以来、広く県民から公募して続いている熊本県民第九の会によるベートーヴェン「第九」の演奏会を共催で実施する。熊本県民第九の会ほかの主催。</p>			

[文化活動支援事業一覧]

期日	会場	事業名	ジャンル	主催者
9月11日 (日)	演劇ホール	親と子のためのオペラ鑑賞会 Vol.5 オペラ「ヘンゼルとグレーテル」	声楽	ラスカーラ・オペラ協会
10月16日 (日)	演劇ホール	くまもと2016第30回箏曲の祭典	伝統芸能	熊本県箏演奏者協会
11月6日 (日)	コンサートホール	第18回熊本県一般吹奏楽団 合同音楽祭 in くまもと市	吹奏楽	熊本県一般吹奏楽団協会
H29. 1月8日(日)	コンサートホール	男声合唱団結成10周年記念 第4回定期演奏会	声楽	男声合唱団 KGC

② 《広げる》

熊本県立劇場が、本県の中核的な文化ホールとして県内公立ホール等と連携し、県内各地域における舞台芸術の普及を図るため、以下の事業に取り組む。

	期日	会場	出演団体（ジャンル）	目標入場者（人）
ネットワーク事業（公1） 県内外の文化団体やプロの芸術団体による公演を、県内市町村や公立ホールと連携し、経費や役割を分担して実施する。文化庁助成申請中。				
1	6月19日（日）	須恵文化ホール（あさぎり町）	林家たい平（落語）	4,000
2	6月25日（土）	ながす未来館（長洲町）	ハーバート大学コロッセイム（ア・カペラ）	
3	6月26日（日）	菊陽町立菊陽中部小学校（菊陽町）		
4	7月18日（月・祝）	荒尾総合文化センター（荒尾市）	うないぐみ（沖縄音楽）	
5	10月9日（日）	菊池市文化会館（菊池市）	熊本交響楽団（管弦楽）	
6	12月4日（日）	八代市厚生会館（八代市）	トリニティ（箏・ピアノ・フラメンコ）	
7	12月18日（日）	天草市民センター（天草市）	チアーズ・トリオ（室内楽）	
8	H29.3月20日（月・祝）	牛深総合センター（天草市）	林家たい平（落語）	
9	（未定）	ウイングまつばせ（宇城市）	三遊亭好楽（落語）	

期日	会場	事業名	目標入場者（人）
H29.3月4日（土）、5日（日）	宮城県東松島市	被災地交流事業（公1）	500
東日本大震災による被災を受けた地域に、熊本県出身のアーティストを派遣し、こころの復興と地域の活性化につなげるとともに、アーティストの育成に資する事業。文化庁助成申請中。			
通年		公立文化ホール支援事業（公1）	100
県内公立文化ホール職員を対象とした「熊公文協自主文化事業研修会」の企画・実施、公立文化ホールが主催する事業への特殊備品の貸出し、情報発信、ノウハウ提供、研修会等への講師派遣等さまざまな支援を行う。			

③ 《伝える》

世代を超え、地域社会のコミュニティ形成に大きな役割を果たしてきた伝統芸能や日本の伝統文化を継承し発展させるため、以下の事業に取り組む。

期日	会場	事業名	目標入場者 (人)
8月12日(金)	男女共同参画センター - はあもにい	邦楽ワークショップ (公1)	400
邦楽の普及を図るため、邦楽家を講師に迎え、ふだん聴く機会、見る機会が少ない邦楽器を気軽に体験できるワークショップやミニライブを実施。文化庁助成申請中。			
9月4日(日)	大会議室	漱石来熊120年記念能楽講座 「漱石と能」(公1)	100
漱石記念年の事業として、能楽講座を実施。宝生流の謡を習っていた漱石にちなみ、宝生流シテ方能楽師、佐野登氏を講師に迎え、漱石が触れた作品を中心に解説と演能の会を行う。 文化庁助成申請中。			
H29.2月11日 (土・祝)	コンサートホールホワイエ	ホワイエ「薪能」(公1)	200
一昨年、好評だったコンサートホールホワイエでの薪能。今回、喜多流を中心に能、狂言を上演する。文化庁助成申請中。			
通年		創造拠点新規企画事業 (公1)	—
次年度以降の創造拠点事業の企画・調査を行う。			



## B 芸術文化の普及拠点として取組む事業

### ① 《楽しむ》

音楽と演劇の専門ホールを持つ熊本県立劇場の特性を活かし、民間では実現が困難な質の高い舞台芸術公演等の鑑賞機会を提供するため、以下の事業に取り組む。

期日	会場	事業名	目標入場者 (人)
9月27日(火)	コンサートホール	アリス＝紗良・オット (KAB 共催) (公1)	1,700
ドイツ生まれ。7歳でのコンクール優勝を皮切りにヨーロッパの名だたるコンクールでの優勝経験を持つ人気の若手ピアニスト、アリス＝紗良・オットによるコンサート。			
11月21日(月)	コンサートホール	THE PIANIST ! (RKK 共催) (公1)	1,700
ジャンルもスタイルも、使うピアノも異なる辻井伸行、レ・フレール、加古隆3組4人のピアニストが順番に出演し、オリジナル曲を演奏。三者三様の個性を持った音楽が聴ける人気のコンサート。			
12月1日(木)	コンサートホール	ドイツ・カンマーフィルハーモニー 管弦楽団 (公1)	1,700
ベルリン・フィル第一コンサートマスターの榎本大進を迎えたドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団によるコンサート。指揮は世界の主要オーケストラの重要ポストを歴任し、昨年9月にはNHK交響楽団の首席指揮者に就任したパーヴォ・ヤルヴィ。文化庁助成申請中。			
12月21日(水)	コンサートホール	佐渡裕指揮: シエナ・ウインドオーケストラ (KAB 共催) (公1)	1,700
1990年に結成されたプロフェッショナルの吹奏楽団によるコンサート。2002年より佐渡裕を首席指揮者に擁し、若さ溢れるダイナミックな演奏とバリエーション豊富なパフォーマンスで全国各地に多くのファンを持つ。			
H29. 1月15日(日)	コンサートホール	佐々木典子&大澤一彰デュオ・コンサート (公1)	1,000
世界的に活躍する県出身のソプラノ歌手佐々木典子と、テノール歌手大澤一彰によるデュオ・コンサートを実施。オペラのアリアやシャンソン、日本の歌など演奏する。文化庁助成申請中。			
H29. 2月19日(日)	演劇ホール	花形狂言 2017 冬の大ツアー (公1)	800
兵庫県立芸術文化センター制作によるもので、出演は、茂山家若手メンバーからなる花形狂言会〈HANAGATA〉5人衆。難しいイメージで敬遠されがちな古典芸能を、軽快なテンポ、現代的な話し言葉の中に古典的手法をミックスし、若い人や馴染みのない人にも親しめる公演とする。文化庁助成申請中。			

期日	会場	事業名	目標入場者 (人)
H29. 2月17日(金)	演劇ホール	前進座子どものための創作歌舞伎 「牛若丸」(名義共催)(公1)	800
前進座による子ども向け創作歌舞伎の上演。主催：熊本県子ども劇場連絡会。			

② 《出会う》

熊本県立劇場以外のさまざまな場所で、多くの県民が芸術文化に触れる機会を提供するため、以下の事業に取り組む。

期日	開催地	事業名	目標入場者 (人)
通年	御船町、菊陽町他	演奏家派遣アウトリーチ事業（公1）	2,000
地域においてクラシック音楽を身近なものとするため、公共ホールや学校等にアーティストを派遣し、開催市町村と共催で演奏会や出前授業等を実施する。ホールまで直接足を運ぶ機会の少ない方々のもとへ演奏家が出向き、鑑賞機会を作ることで鑑賞者の拡大につなげる。文化庁助成申請中。			
1	7月	御船町	熊本県立劇場協力アーティスト (ヴァイオリン/緒方愛子、コントラバス/亀子政孝 サクソ/西口新一郎、ピアノ/山本亜矢子)
2	6~12月	あさぎり町	
3	10~12月	菊陽町	
4	2~3月	益城町	
通年	音楽リハール室ほか	登録アーティスト育成事業（公1）	50
平成29・30年度（第4期）登録アーティストの募集と育成を行う。文化庁助成申請中。			
期日	開催地	事業名	目標入場者 (人)
通年	県立劇場 コンサートホール等	芸術家派遣コーディネート事業（公1）	500
学校が取り組む芸術鑑賞会等の芸術団体選定や連絡・調整などを学校に代わって行うことにより、内容の充実を図るとともに、学校・教師の負担軽減を図る。			
通年	熊本県内	ぴっころシート事業（公1）	150
企業からの協賛金を元に公演チケットを購入し、児童養護施設などの子どもたちを招待する事業。			
通年		普及拠点新規企画事業（公1）	—
来年度以降の普及拠点事業の企画・調査を行う。			

※熊本地震の影響により追加・変更・中止となった事業

創造拠点事業

第 58 回熊本県芸術文化祭オープニングステージ ヤマカズが贈る新・合唱

(現行)	(変更)
公演日：平成 28 年 8 月 28 日（日） 会 場：コンサートホール 指揮者：山田和樹、トヌ・カリユステ 入場料：指定席 3,000 円 自由席 A2,000 円、自由席 B1,000 円	指揮者：山田和樹 入場料：指定席 2,000 円 自由席 1,000 円

帰ってきた！中川ハカセの“ピアノ解体新書”

(現行)	(変更)
公演日：平成 29 年 3 月 30 日（木）	公演中止

わかったさんのクッキー

(現行)	(変更)
公演日：8 月 17（水）、18 日（木） 会 場：演劇ホール特設ステージ 公演数：3 公演	公演日：8 月 16 日（火）～18 日（木） 会 場：熊本白川教会 公演数：4 公演

ケンゲキ・アット・ライブ

(現行)	(変更)
①熊本大学体育会吹奏楽部 スプリングミニコンサート 公演日：4 月 29 日（金・祝）  ②邦楽の誘い（熊本大学邦楽部） 公演日：5 月 22 日（日）  ③6 月以降の実施について	①②公演中止。       ③開館まで実施を見送る

文化活動支援事業

(現行)	(変更)
①第 33 回熊本市民吹奏楽団定期演奏会 公演日：4 月 29 日（金・祝）	①公演中止。
②オペラ『ヘンゼルとグレーテル』 公演日：6 月 11 日（土）	②公演日：9 月 11 日（日）
③熊本子どもミュージカル第 4 回公演 公演日：8 月 11 日（水・祝）	③公演中止
④今藤珠美外務大臣表彰・師籍 50 周年記念 日韓交流長唄演奏会 公演日：10 月 2 日（日）	④公演中止。
⑤珠寿恵会 45 周年記念公演会 公演日：11 月 5 日（土）	⑤公演中止
⑥熊本バレエ劇場 2016「くるみ割り人形」 公演日：11 月 20 日（日）	⑥公演中止

ネットワーク事業

(現行)	(変更)
①三遊亭好楽落語会 宇城公演 公演日：6 月 19 日（日） 会 場：ウイングまつばせ	①公演日の延期（時期については未定）。
②クロコディロス 菊陽町公演 公演日：6 月 26 日（日） 会 場：菊陽町図書館ホールから変更予定	②会場：菊陽町立菊陽中部小学校にて実施
③林家たい平独演会 御船町公演 公演日：平成 29 年 3 月 19 日（日） 会 場：御船町カルチャーセンター	③公演中止

邦楽ワークショップ

(現行)	(変更)
公演日：7月22日(金) 会場：大会議室&和室	公演日：8月12日(金) 会場：熊本市男女共同参画センター はあもにい(多目的ホール)

ホワイエ「薪能」

(現行)	(変更)
公演日：平成29年2月11日(土・祝) 関連事業として、ユネスコ協会が毎年留学生を対象に実施している能楽ワークショップを共催で実施。	能楽ワークショップを中止。

普及拠点事業

辻井伸行 加古隆 レ・フレール THE PIANIST!

(現行)	(変更)
公演日：7月14日(木)	公演日：11月21日(月)

夏季狂言の会〈名義共催〉

(現行)	(変更)
公演日：7月18日(月・祝) 会場：演劇ホール	公演中止。 ※「支援狂言」として7月18日水前寺成趣園にて開催されたが、共催事業ではない。

アートキャラバンくまもと

(現行)
実施日：5月9日(月)～平成29年3月31日(金) 対象：「熊本地震」により避難生活を送る被災者や被害を受けた児童・生徒、施設入所者、入院患者等 入場料：無料